

# 平成21年度 事業報告

## 岡山理科大学附属高等学校

建学の理念の原点に立ち返って、これまで以上に、生徒・保護者・地域社会から信頼される学校づくりを推進します。



1) 生徒の学力向上のため、授業以外に放課後の補習や校外模試の実施、更には河合塾講師による受験指導(加計塾)の実施等に取り組みました。

その結果、国公立大学合格者51名(内現役生31名)関連大学合格者171名等昨年に比べ進学実績を大いに伸ばすことができました。また、就職希望者40名中39名を就職させることが出来ました。厳しい就職戦線の中でよく頑張ったと思います。

2) 生徒の品位向上のため朝の挨拶運動に取り組みました。その結果かなりの生徒が挨拶を返すようになりました。また夏休み明けと冬休み明けに遅刻防止週間を設け指導に当たった結果、遅刻回数を減らすことが出来ました。しかしながら身だしなみの指導においてはあまり成果が挙がっていないのが実情です。

3) 教員の資質向上のため、毎学期研究授業を実施し授業改善に取り組みました。また教科指導力や進学指導力向上のため、予備校主催の研修会に教員を派遣しました。更には特別支援教育の重要性を考慮して、専門家による講演会や支援の必要な生徒についてのケース会議の開催も行いました。教職員の意識改革を目的とする各種講演会も実施しました。こうした研修は、即効性はうすいかも知れませんがいずれはその効果が現れると思います。

4) 信頼される学校づくりのため、保護者との連携を強化すべくPTA活動や保護者会の充実にも努めました。

岡山理科大学附属高等学校 校長 橋爪 道彦

### 関連校との連携による質の高い教育の提供

#### ■出張講義の活用

- ・進学理大コース(岡山理科大学全学科より)
- ・健康・スポーツコース  
(倉敷芸術科学大学健康科学科より)
- ・情報・デザインコース  
(倉敷芸術科学大学芸術学部より)
- ・生命動物コース(岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・岡山理科大学専門学校の生命・動物系学科より)
- ・機械科、電気情報科  
(岡山理科大学 工学部より)

#### ■校外学習の推進

- ・岡山理科大学での情報系科目の受講
- ・岡山大学による高校生向け科目の受講
- ・サイエンスサマーキャンプ・科学の祭典等への参加
- ・芸科大での実習(情報デザインコース)
- ・池田動物園・理専での実習(生命動物コース)
- ・順正短大での受講(通信制課程)

## 学校内での学力向上取組

- ・朝の読書の実施
- ・シラバスの作成
- ・学校評価の実施
- ・補習・諸検定試験の実施、模試の活用
- ・各学年毎に生徒・保護者対象の進路ガイダンスの実施

## 生徒指導への取組

- ・朝のあいさつ運動の実施・休み明けの遅刻防止強化週間の設定
- ・P T A と協力しての保導活動（街頭保導・列車保導・バス乗車指導）の実施
- ・教育相談室・保健室と担任・生徒部・管理職との連携強化
- ・岡北セーフティネットを通じて地域との協力・連携強化

## 教職員への資質向上への取組

- ・研究授業の毎学期実施
- ・教職員・保護者対象の各種研修会の実施
- ・教職員・保護者対象の関連大学見学ツアーの実施
- ・予備校主催の受験指導講座への参加
- ・スーパーサイエンスハイスクール（S S H）への申請

## 21年度新設学科・コース

### ■健康・スポーツコース

平成21年度より「体育コース」の名称を「健康・スポーツコース」に変更、カリキュラムも専門スポーツ分野の高度化に伴い、生徒各自がそのスポーツ能力の伸長を図れる様、単にスポーツ技能の向上だけに止まらず、科学的トレーニング方法や食育など健康科学の幅広い分野の学習と知識の習得が出来るべく変更しております。

また、現代社会において健康志向がかつてない高まりを見せている中、本来スポーツ活動と健康増進とは密接な関係にあることもあり、生徒の希望進路も個々のスポーツ技術・能力を伸ばすだけの目標から、自己の習得した技能・知識をもとにスポーツ指導者としてスポーツ振興に寄与したい、はたまたスポーツを通じて地域社会における健康増進や青少年健全育成に貢献する活動に取り組みたいなど、多岐な目標へと変化してきております。

そこで、男女を問わず専門スポーツの履修を通じての心身共健康な生徒の育成はもとより、高大連携を活用して運動生理学・栄養学・体育指導論など高度な学習を導入し、トップアスリートを目指すのみならず、スポーツと健康に関わる人材の育成にも取り組むため、現行の体育コースの教育課程に変更を加え、名称もその目指すコースに相応しいように、「健康・スポーツコース」に改めました。

## 申請・届出関係

### ■進学医療コース

少子・高齢化の中、医療従事者へのニーズが高まることを予想して、関連大学・専門学校医療関連学科との連携・協力のもと、進学医療コース（定員30名）を普通科に設置致しました。

### ■アニメ・デザインコース（情報・デザインコース名変更）

普通科情報・デザインコースをアニメ・デザインコースに名称変更を行いました。アニメ・デザインコースでは、デザイン分野に加えてアニメーションを取り入れることにより、Webデザイン等にも応用できます。特に本校の関連学園である倉敷芸術科学大学の芸術学部との連携で他校が追随できないコース設定が可能となります。

### ■進学総合コース（普通コース名称変更）

普通科普通コースを進学総合コースに名称変更を行いました。本校の他コース（特進、進学理大など）との違いを明確にします。

### ■特別進学コースの改革

本校における最重要コースである特別進学コースの更なる充実並びに特色化を図り、難関大学・医学部医学科への進学者の増加を目指すべく、英数学館高等学校と合同で予備校講師による加計塾を開設しました。

## 課外活動

2009年度全国大会出場記録

### ■全国高等学校総合体育大会（インターハイ）

[アーチェリー部] 個人男子出場  
[相撲部] 団体・個人出場  
[ソフトテニス部] 団体男子3位・個人男子9位  
[アイススケート部アイスホッケー部門] 出場

### ■国民体育大会

第64回トキメキ新潟国体  
[相撲部] 団体出場  
[ソフトテニス部] 団体出場  
くしろサッポロ氷雪国体（冬季競技）  
[アイススケート部アイスホッケー部門] 少年の部出場

### ■その他全国大会

[柔道（男子）] 第58回全国高等学校柔道大会  
男子100キロ出場  
[相撲部] 第93回全国高校相撲金沢大会出場  
第87回全国高等学校相撲選手権大会  
団体・個人出場  
[ソフトテニス部]  
全国高等学校選抜ソフトテニス大会 ベスト8  
朝日カップ高校選抜大会出場  
ハイスクールジャパンカップ ベスト8  
[テニス部] 全国ジュニアテニス選手権  
男子シングルス ベスト32  
男子ダブルス ベスト16  
[アイススケート部アイスホッケー部門]  
第4回 全国高等学校選抜アイスホッケー大会出場

### ■通信制

[柔道部] 第40回全国高等学校定時制通信制柔道大会  
男子団体、個人・女子個人出場

## ■文化部

### 【機械研究部】

- ・全国海岸清掃ロボットコンテスト海洋レスキューロボット部門優勝
- ・全国高等学校ゼロハンカーレース大会優勝
- ・高校生テクノフォーラム優秀賞
- ・第1回府中EV&ゼロハンカーレース一般の部総合優勝

## ■半田山午砲台

機械科の生徒が半田山の午砲台の復元に取り組み、12月4日、半田山にて設置式を行いました。

この午砲は、当時「半田山のドン」の通称で親しまれ、明治から大正にかけて庶民に正午を知らせたと伝えられています。



復元された午砲

## 就職活動支援

早い時期からの進路目標確立のため、学年別・進路先別にガイダンス、講演会を計画、また各科・コースにおいても生徒、保護者対象に進路説明会を実施して、生徒の進路意識を高めると同時に生徒一人ひとりに適した進学・就職先を指導。

また、昨年同様に有名難関大学の指定校獲得のため、可能な限り大学訪問を行い、就職先ではより有名、優良企業の求人確保のため、企業訪問を実施いたしました。

## 生徒募集

入試広報部と中高入試広報室とが共同できめ細かい広報活動を行います。3月下旬に入学生、在校生の状況確認、報告をするための中学校一斉訪問からスタートしていきます。7月、10月にオープンスクールを行い、それとは別に8月に部活動中心のオープンスクールも行い勉学・スポーツ両面から紹介致しました。その他学校説明会（中学校、塾、生徒・保護者対象）、入試セミナー等を開催致しました。内容としましては紹介資料が生徒一人一人に行き渡るよう数だけセットし中学訪問を行いました。またDVDを作成し、高等学校だけでなく加計学園、グループの大きさを理解していただきながら募集をかけました。入試についても本校ならではの地方会場（本校、倉敷、玉野、高梁）を設け他校に無いことを遂行して行きました。ニーズにあったコース、学科を考え、常に前を見据えた広報活動を展開致しました。

## 主な行事

4月 8日	始業式
4月 9日	入学式
4月30日	創立者の日
5月 1日	交通安全講習会
5月16日	PTA総会
6月23/24日	球技大会
7月18日	第一回オープンスクール
8月31日	全校集会
9月29日	体育祭
10月 2日	文化祭
10月24日	第2回オープンスクール
1月28/29日	選抜I期入試
3月 1日	卒業式

## 生徒・教職員数

### ■在籍生徒数

(平成21年5月1日現在)

課程・学科・コース名		入学定員	入学者数	収容定員	在学者数
全 日 制 課 程	普 通 科	普通コース	72	1,140	254
		特別進学コース	42		165
		中高一貫コース	26		54
		進学理大コース	56		169
		健康・スポーツコース	57		144
		情報・デザインコース	17		58
		生命動物コース	31		57
		普通科 計	301		901
	機械科	80	83	240	209
	電気科	(募集停止)	—	35	6
情報科	(募集停止)	—	35	28	
電気情報科	40	38	80	64	
全日制課程 計		500	422	1,530	1,208
通信制課程 (広域) 普通科				600	350
総合計		500	422	2,130	1,558

(単位:人)

### ■卒業生数等一覧

(平成21年度)

区分	卒業者	就職希望者	就職者	就職率	進学希望者	進学者	進学率
		A	B	B/A	C	D	D/C
全日制課程	364	76	54	71%	320	300	94%
通信制課程	120	2	2	100%	63	55	87%

(単位:人)

主な就職先	(株)サノヤス・ヒシノ明昌 水島製造所、備南工業(株)、三菱自動車工業(株)水島製作所、(株)豊田自動織機、(株)デンソー 他
主な進学先	島根大学、岡山大学、香川大学、山口大学、慶應義塾大学、立命館大学、関西大学、同志社大学 岡山理科大学、倉敷芸術科学大学、千葉科学大学、吉備国際大学 他

### ■教職員数

(平成21年5月1日現在)

校長	教頭	教諭	教員 計	事務職員
(1)※	4	73	77	20

※校長は大学教員と兼務

(単位:人)

## 財務関係

### ■消費収支

(単位:千円)

科目	年度	21年度 決算額	前年度 決算額
学納金収入		797,548	803,470
補助金収入		386,938	413,848
その他収入		174,119	70,176
帰属収入合計		1,358,605	1,287,494
基本金組入額合計		△ 153,289	△ 17,498
消費収入の部合計		1,205,316	1,269,996
人件費		1,229,114	1,177,110
教育研究経費		244,701	231,459
管理経費		144,156	149,699
その他支出		57,531	65,458
消費支出の部合計		1,675,502	1,623,726

### ■施設設備整備状況(抜粋)

(単位:千円)

事業名	金額
東寮新館改修工事	9,300
実習棟新築工事 (好適環境水実験施設及びドックラン)	333,400 追加工事5,140